

2020年4月
(No.61)

あこう社協だより



(特集)福祉の仕事～児童福祉①～	2P
令和2年度社協事業計画・予算	4P
ボランティア出前講座のご案内	
ひとり親家庭サポート事業利用者募集	
おもちゃライブラリー・おもちゃ病院紹介	6P
知っ得あんしんみんなの介護保険	7P
あこうのホッとな人 No.32	8P

友愛訪問活動事業では、75歳以上のひとり暮らし老人、ともに80歳以上の高齢者世帯、65歳以上の認知症老人と寝たきり老人を対象に、見守り訪問をしています。

3月5日(木)には、赤穂地区において実施され、民生委員が対象者345名を訪問し、お茶とお菓子、それに赤穂小学校児童が書いた手紙と、赤穂中学校生徒が折った折り紙を添えて配布しました。

特集

福祉の仕事

児童福祉①



今月と来月の特集は、市内で子どもたちの個性を尊重し、自分らしく豊かに暮らしていけるよう個々に合った援助を行っている方々を紹介します。

相談支援専門員

相談支援事業所 七色こんぺいとう
山崎 由美子さん



以前の職場で子育ての相談業務に携わっていた時、市内には子ども対象の相談支援事業所が少なく、困っておられる方が多くいることを知り、障がいやその疑いのある子どもたちを、事業所と繋ぐお手伝いができればと思い、この仕事に就きました。

相談支援専門員は、発達が気になる、または心配のあるお子さんが、障害児通所支援事業（児童発達支援事業や放課後等デイサービスなど）を利用する前に「障害児支援利用計画」を作成し、その計画書をもとに、本人やご家族の方と話し合い、利用するサービスの調整を行います。

また、それぞれに設けられた一定期間ごとに、利用の状況や様子を伺い、必要に応じて関係機関との連絡や支援の調整を行います。

本人やご家族から要望を伺い、個々に合った福祉サービスと繋げられるよう、関係機関との連携強化に努めています。必要なサービスを利用することで、ご家族の方々がお子さんの成長を実感し、笑顔でお話していただいた時、私が少しでもお役に立てたのではと思います、うれしくなります。

今後も、本人やご家族の方々のしんどさに寄り添い、さまざまな持ち味を持った子どもたちが自分らしく豊かに暮らしていけるよう、支援を繋ぐお手伝いをさせていただきます。支援を必要とする子どもたちが、必要な福祉サービスを利用することで、より良い時間を過ごし、心も体も健やかに成長できることを願っています。



児童指導員

放課後等デイサービス きっと・もっと・みらい
川西 良明さん



「人に喜んでもらえる、人の役に立ちたい」と思ったのが福祉の仕事に就いたきっかけです。長年福祉の仕事に携わり、現在勤務している事業所を立ち上げる時に誘われ、管理者などを経て、今は児童指導員としても勤務しています。

市内の小学校の支援学級や特別支援学校の子どもたちをお預かりし、遊びや社会体験を通して子どもたちの成長を促す支援を行います。自分の気持ちをつまく相手に伝えられず、子ども同士でトラブルになった時は、必要に応じて援助を行い、相手を思いやる豊かな心を育て、仲間と共に遊び、共に学ぶ楽しさを育む



支援を行っています。

児童指導員で一番重要なことは、子どもたちと良い人間関係を築くことです。良い人間関係ができること、子どもの口から自然に「ありがとう」という言葉が出たり、自分だけにとっておきの笑顔を見せてくれます。この笑顔が私の心の癒しとなり、この仕事をしている中で一番うれしいことです。

今後は、子どもたちと今以上に強い人間関係を築き、子どもたちが成長していく中で、少しでも手助けができればと願いつつ支援に取り組みます。

言語聴覚士

赤穂市児童発達支援事業 あしたば園
土居 佳世さん



短大を卒業してから一般企業や旅行会社の添乗員として働いていましたが、30歳を過ぎた時、当時まだ国家資格になつて間もない言語聴覚士の仕事に将来性を感じ、4年間養成学校で学び、言語聴覚士の資格を取得しました。

私の仕事は、コミュニケーションや発音、聴こえの発達に課題のある0歳児から就学までのお子さんに、個々に応じた言語指導を行います。必要に応じて発達検査を行い、得意な分野と苦手な分野を見極め、得意な分野をさらに伸ばすことを目標としています。

また、ご家族の方にはコミュニケーション意欲を育てるための声かけのポイントや家庭でのかわり方、ことばの聴こえや発話に関する耳や脳の仕組みなどをわかりやすく具体的ににお伝えしています。



言語指導を利用されているお子さんのコミュニケーション意欲が高まり、理解できることばや表出できることばが増えてくることや、不安そうに過ごされていたご家族に少しずつ笑顔が見られるようになることがうれしく思います。

言語聴覚療法は日々進歩しています。言語聴覚学会やコミュニケーション障害学会などの全国学会に出席したり、外部講師をお招きし、最新の指導法を学び実践することで、これからも専門的で質の高い言語指導を提供できるよう取り組んでいきます。

令和2年度 社協事業計画・予算

3月16日に理事会、3月25日に評議員会を開催し、令和2年度の事業計画および予算が審議・議決されました。

事業方針

誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを使命とする社会福祉協議会として、複雑化・深刻化する地域の福祉課題を受け止めながら、第2次地域福祉推進計画の基本理念である「支えあい 助けあう ところつながる やさしいまち あこう」の実現を目指して、次の重点事項に取り組みます。

重点事項

①第2次地域福祉推進計画の推進

計画の進捗状況や新たな福祉課題への対応等を検証・検討し、着実に推進します。また、本年度は計画中間年度の3年目になります。社会情勢の変化等による新たな課題に対応するため、評価委員会を設置し、計画の中間見直しを行います。

②社会福祉協議会の体制強化

社協の目的・意義や活動などの周知・啓発を進めるとともに、組織体制の強化に努めます。

③福祉への関心の向上

広報紙やSNS、ホームページなどを活用し、適切な情報発信に努めます。

④地域福祉の充実強化

生活支援コーディネーターを配置することにより、「ふれあい・いきいきサロン」「地域の困りごと応援隊」などを通じ、地域での生活支援体制づくりに努めます。



⑤在宅福祉サービスの積極的な展開

「友愛訪問」「給食サービス」などを通じ、住民相互の助けあい活動の充実を図ります。「移送サービス」は利用料金を無料とし、事業の拡大に努めます。

⑥児童福祉活動の充実

「ひとり親家庭ランドセル・中学生体操服購入助成事業」など、低所得者対策や子育て支援の促進を図ります。

⑦ボランティア活動及び福祉教育の積極的な推進

「ボランティア養成講座」「災害ボランティアセンター開設訓練」「福祉協力校指定事業」などにより、ボランティアの裾野の拡大に努めます。



⑧相談支援機能の充実

「心配ごと相談」「資金貸付事業」などを通じ、市民の皆さんが安心できる相談・生活支援に努めます。新たに、ひきこもり状態にある方の居場所を開設します。

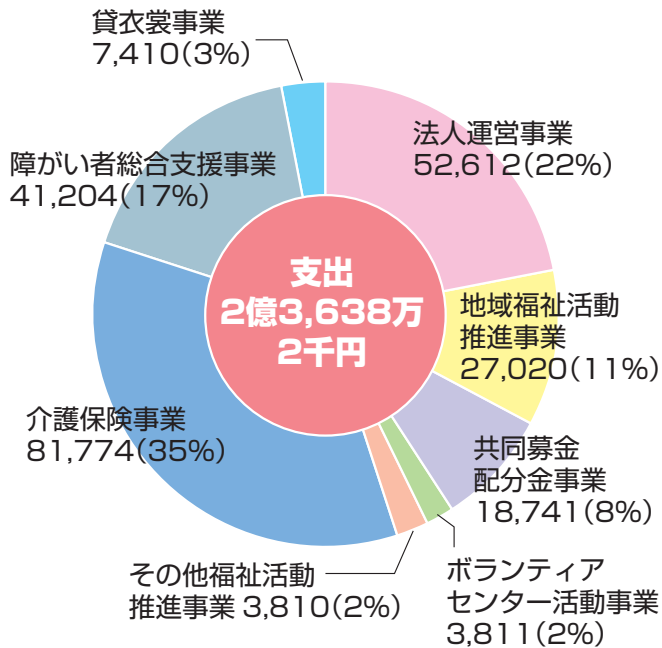
⑨総合福祉会館運営事業の円滑な推進

⑩介護保険事業等の安定した経営体制の確立

信頼される事業所としての役割を果たせるよう、利用者の方々の期待に応えられる介護福祉サービスの向上に努めます。なお、地域密着型通所介護事業所「わたしんち」については、令和元年度で廃止しました。

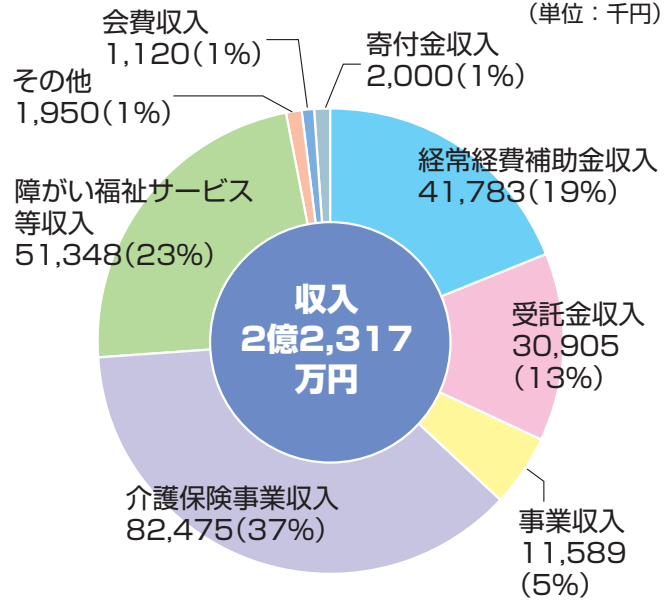
支出の部

(単位：千円)



収入の部

(単位：千円)



法人運営事業	広報紙発行、福祉のつどい 総合福祉会館管理費 事務局職員人件費ほか
地域福祉活動推進事業	給食サービス、移送サービス 敬老事業、ひきこもり支援事業ほか
共同募金配分金事業	友愛訪問事業、三世代交流もちつき ふれあい・いきいきサロン 福祉協力校指定事業ほか
ボランティアセンター活動事業	ボランティアセンター運営費 ボランティア養成講座ほか
その他福祉活動推進事業	心配ごと相談事業 福祉サービス利用援助事業 資金貸付事業ほか
介護保険事業	訪問介護事業 居宅介護支援事業
障がい者総合支援事業	障がい者(児)へのホームヘルプ事業 相談支援事業
貸衣裳事業	婚礼衣裳等の貸出

会費収入	個人・法人からの賛助会費
寄付金収入	善意銀行への預託金
経常経費補助金収入	市、県からの補助金 共同募金、歳末たすけあい募金配分金
受託金収入	市、県からの受託金
事業収入	貸衣裳事業収入 給食サービス利用料収入ほか
介護保険事業収入	訪問介護事業・居宅介護支援事業の 介護報酬および利用者負担金
障がい福祉サービス等収入	障がい者(児)へのホームヘルパー派遣 相談支援事業による介護報酬および 利用者負担金
その他	積立資産取崩収入ほか

(単位：千円)

当期資金収支差額	△ 13,212
前期末支払資金残高	85,964
当期末支払資金残高	72,752

令和2年度社協の事業計画と予算については、スペースの都合により、一部のみ紹介しています。詳しい内容は、ホームページまたは社協事務所の窓口でご覧いただけます。



ボランティア出前講座のご案内

社協では、ボランティア活動への理解や関心を深めていただくため、市民や市内企業の皆さまを対象に、出前講座を実施しています。

講座人数は何人からでも開講します。
講座会場についてはご準備ください。

講座内容例

- 暮らしの中のボランティア(ボランティア入門)
- 車いすから見える社会(車いす体験)
- 見えないことを感じよう(アイマスク体験)
- 高齢者の体の状態を体験しよう(高齢者疑似体験)
- 手話にふれてみよう(手話体験)
- 点字にふれてみよう(点字体験)
- その他(応相談)

費用 無料 **問合せ** 下記まで

ボランティアグループによる、防災・減災、災害に関することや、子育て、健康、認知症などに関する出前講座なども実施しています。

ひとり親家庭サポート事業 利用者募集!

家族団らんの時間確保や家事軽減を図り、心と身体をリフレッシュする時間を多く持てるように支援するとともに、地域社会とのつながりを深めることを目的に、手作りお弁当を配食しています。

対象 ①20歳未満の子どもを扶養するひとり親と家族
②ひとり暮らしの視覚障がい者

日時 毎月第3土曜日の昼食
※令和2年度は8月・11月・1月は休み

利用料 1食300円

申込 利用申込書を記入の上、社協窓口へ提出
※申込書は社協窓口か、ホームページからダウンロードできます。

問合せ 下記まで



新しいおもちゃが入りました♪

おもちゃライブラリーでは遊びを通して子どもたちの豊かな心の育成を目的におもちゃで遊ぶ場所の提供やおもちゃの貸し出しなどを行っています。

★森のコロコロワンワンカー



★プラレールレールセット



日時 毎月第2木・第3土曜日
午前10時～正午

受付場所 総合福祉会館
1階教養娯楽室

問合せ 下記まで

利用料は無料♪

ぜひ、遊びに来てください♪



壊れてしまった 大切なおもちゃありませんか?

おもちゃ病院ではドクターがおもちゃの診察・修理を行っています。動かない、音が出ないなど壊れてしまったおもちゃがあればぜひお持ちください。

利用者の声

- いつもパパと公園で遊んでいたラジコンカーを直してくれてありがとうございました。
- 思い出がたくさんつまった壊れたおもちゃをまた使えるようにしていただきありがとうございました。

受付日時 毎月第2木・第3土曜日
午前10時～11時

受付場所 総合福祉会館 1階集会室

その他 利用料は無料
(部品が必要な場合、有料)

問合せ 下記まで

**受付・修理ボランティアも
募集しています♪**



しどく
知っ得あんしん

みんなの介護保険 Q&A

Q 冷蔵庫が故障して困っています。店へ行き、冷蔵庫を購入してきてもらえるようにヘルパーに頼むことはできますか。

A 介護保険での買い物代行は、日用品などの生活必需品の買い物のみとなっています。
冷蔵庫やテレビ、エアコンなどの家電や家具、酒やたばこなどの嗜好品、ペット用品や園芸用品などの購入については、介護保険での買い物代行は利用できません。



※まずは担当ケアマネジャーにご相談ください。

心配ごと相談所よりお知らせ

相談無料

秘密厳守

市民の皆さまの日常生活のあらゆる不安や悩みごとの相談に応じます。一般相談・弁護士相談・こころの相談について、どれを選べばよいか分からないという時は、担当者よりご案内させていただきます。お気軽にご相談ください。



心配ごと相談所のご案内 (4月15日～5月13日まで)

【一般相談】 4月22日(水) 5月13日(水)
【弁護士相談】(要予約) 4月15日(水)
【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)
4月22日(水) 5月13日(水)

※4月29日と5月6日は祝日のためお休みです。
※相談は無料。
※時間はいずれも午後1時～5時までです。

問合せは、下記までご連絡ください。

● お詫び ●

あこう社協だより3月号の「保護犬の里親募集！」の記事の中で、三村可奈子さまの連絡先に誤りがありました。訂正させていただきます。

正 ☒ kzk1232000@yahoo.co.jp

誤 ☒ kzk1232006@yahoo.co.jp

あなたのやさしさを善意の窓口へ——

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました
預託状況(2月21日～3月31日受付分)



●委任預託

(敬称略)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
中 広	総合福祉会館	2,300	善意の募金箱
尾 崎	瀬戸内ホーム	132	善意の募金箱
塩 屋	桜 谷 荘	788	善意の募金箱
東 有 年	匿名 名	10,000	車椅子御礼

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

地域密着型通所介護事業所 「わたしんち」よりお知らせ

地域密着型通所介護事業所「わたしんち」は、2月29日をもって事業を廃止しました。
多くの方にご利用いただき、誠にありがとうございました。

賛助会費ありがとうございました

【個人】村上 龍彦 匿名1名

福祉の拠点をみんなで支えて
ください。

●法人会費 5,000円

●個人会費 2,000円 ●一般会費 500円



賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかい援助が必要です。ご協力をお願いいたします。



◎寒くてつい首をすくめてしまいう道中。北風を避けるために路地へと入った途端、ビュッッとも、凄じ勢いの向かい風。『負けるものか』と体を前へ前へ。その時、そっだ！何事も一生懸命するといふことを忘れていた!!70という歳にすっかり甘えていた。
思えばさせてくれた北風さんありがとう。
(2020)



『あこう話』募集

(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。2000字程度にまとめてください。
※送付先は、下記をご覧ください。

～あこうの **ホツ** と な人～ No.32

今回は、移送サービスボランティア「てんとうむし」や点訳ボランティア「赤穂点灯会」などで活動しながら、赤穂ボランティア協会の事務局局長を務めている小椋さんにお話をお聞きしました。

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. 現役で仕事をしていた時は、地域の方との交流はほとんどありませんでした。赤穂出身でもない私は、第2の人生を楽しく有意義に過ごすために、どうしようかなと考えていました。そんな時、妻から「新しい仲間を作るために何かボランティアでも始めたら」の言葉を受け、ボランティア活動を始めました。



出会いを大切に
おぐら やすひろ
小椋 康博さん(浜市)

Q. 活動をしていてうれしかったことは？

A. 利害を超越した人たちと行動を共にし、さらに活動対象者の方々と接することで自分の存在感を感じると同時に、さまざまなボランティア活動を通して新しい視野を広げることができ、うれしく感じています。



Q. これからの目標は？

A. ボランティア活動を始めて13年。体力や気力は始めたころより大分衰えてきました。無理をせず、今の私にできるボランティア活動を少しでも長く継続し、皆さんのお役に立てばうれしいです。

■ 編集後記 ■

令和2年度がスタートし、新生活をスタートされた方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか？さて、今年度から「あこう社協だより」はフルカラーで発行することとなりました。皆さんに社協の事業や活動をよりわかりやすく、より見やすくお届けしたいと考えておりますので今年度もよろしくお祈りします。(み)

ご意見・問合せは

！ホームページもぜひご覧ください！

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会
〒678-0232 赤穂市中広267番地
電話 0791-42-1397
FAX 0791-45-2444
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp



facebookを
始めました！



赤穂市社協

検索